

景観調査を 実施しました。



板橋宿不動通りの景観を構成する建築物、道路、広場などについて調査を行いました。

これらの各要素について、現状と課題を「景観まちカルテ」として整理し、景観まちづくりの具体化に向けた検討を進めていきます。

調査時期
平成 29 年 11 月 27 日(月)
～ 11 月 28 日(火)

調査対象
板橋宿不動通り沿道の建物、屋外広告物、公共施設 など (建物 81 棟、公共施設 12 件 他)

調査内容

- ・建物の様式、特徴
- ・建物の色彩、材質
- ・屋外広告物の色彩、材質
- ・外観写真 など

「景観まちカルテ」
建物や施設 1 つ 1 つについて、カルテを作成し、外観の現況や課題などを整理します。

外観の構成要素	主要用途	1階用途
建築物の顔元	店舗併用住宅	店舗(物販・飲食)
建築物の外観	部位	色見本
主要な屋外広告物等の外観	種別	色見本
	広告欄	
	窓面(外側)	
	日よけ広告板	
	窓面(内側)	

外観の構成要素	主要用途	1階用途	階数	屋根形状	備考
外観	用途	色見本	マンセル値		仕上がり材料
	車止め		5.0YR2.0/1.5	建築	
	窓内板		5.0YR2.0/1.0	金属板塗装	
	ベンチ		2.5YR4.5/6.0	プラスチック	
主要な屋外広告物等の外観	種別	色見本	マンセル値	石材	備考

現状の課題

- ・車止めには視界を遮りにくい形状のものが採用されており、開放感が感じられる空間となっていない。
- ・広場内の舗装は、土や砂を運搬させる自然な印象の材料が用いられており、植栽の緑が映えるあたかも空間の趣の空間を創出している。
- ・指示板や車止め、車柱等の柱やフェンスなどは、ダークブラウン系の銅系色で統一されており、板橋宿の歴史や品格を感じさせる景観を創出している。
- ・一方でトランスボックスにグリーン系の色彩が用いられており、やや違和感を感じさせる色彩となっている。
- ・トランスボックスは、塗り替えの際などに、ダークブラウンやベージュ系の暖色系の色彩に塗り替える。
- ・柱類などのメンテナンスなどで塗り替えが行われる際は、統一された色彩が用いられるように色彩管理を行う。

なじませる
ととのえる



お知らせ 景観まちづくりプラン の検討にご参加ください。



「板橋宿不動通りの景観」がこうなってほしい！という思いを形にし、実行していくための計画となる「景観まちづくりプラン」を検討していきます。

今後予定している勉強会を通して、プランを検討していきますので、ぜひ検討にご参加ください。

板橋宿不動通り地区の景観まちづくりに関するお問い合わせ
板橋区 都市整備部 都市計画課 都市景観担当 tel.03-3579-2549 (直通) email: t-keikan@city.itabashi.tokyo.jp

板橋宿不動通り地区 景観まちづくりニュース

April 2018
Vol. 02



景観まちづくりプラン を検討していきます！



板橋区では、不動通り商店街の皆さんと一緒に、地域の景観資源をいかした「景観まちづくり」に取り組んでいます。今年度は、「板橋宿不動通りの景観」がこうなってほしい！という思いを形にし、実行していくための計画となる「景観まちづくりプラン」を検討していきます。



ワークショップを開催しました！
2月18日の朝市の後、商店街の皆さんと「魅力再発見マップ」を作り、地域の魅力や課題について話し合いました。詳しくは内面をご覧ください。

今年度の スケジュール予定

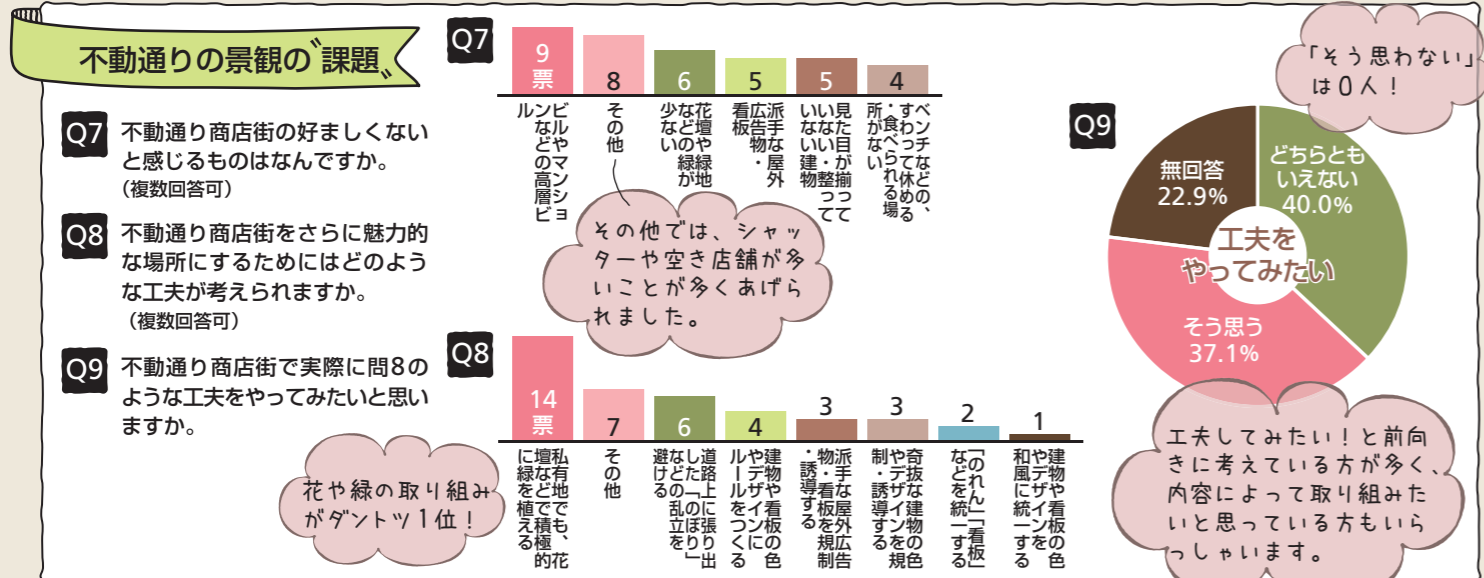
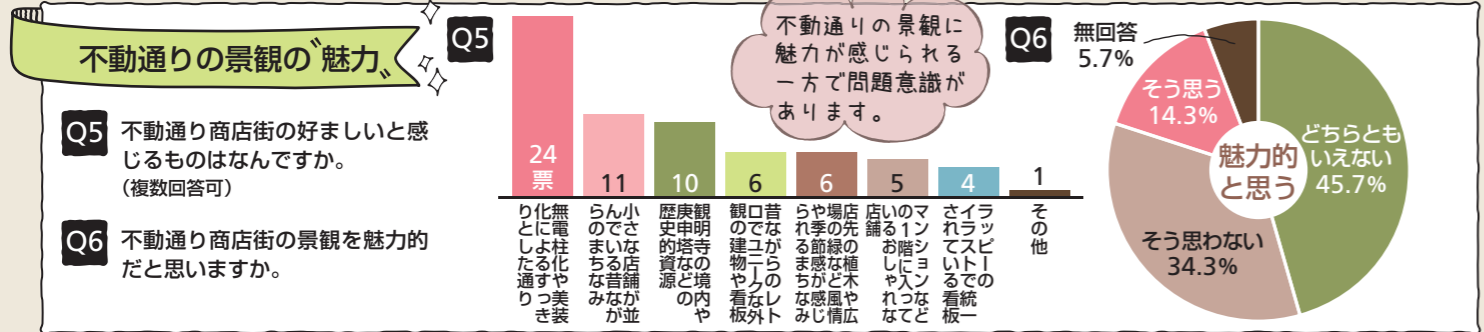
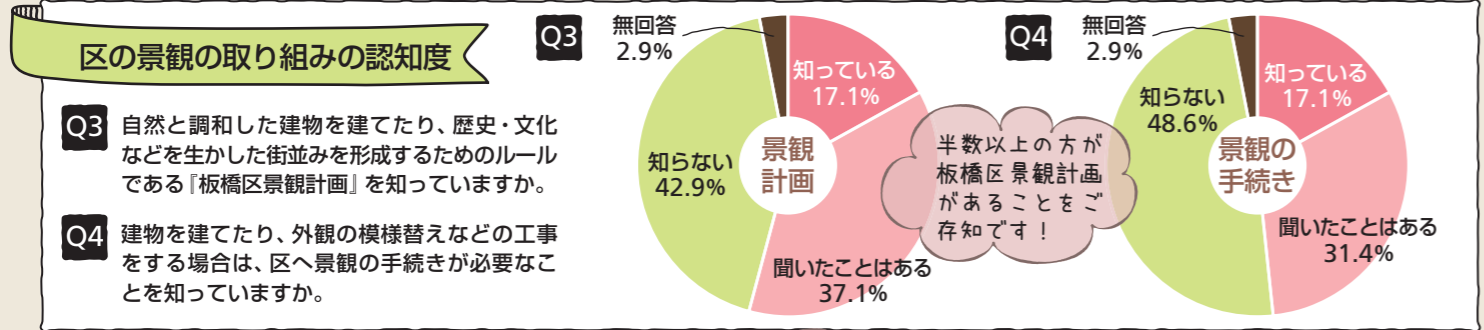
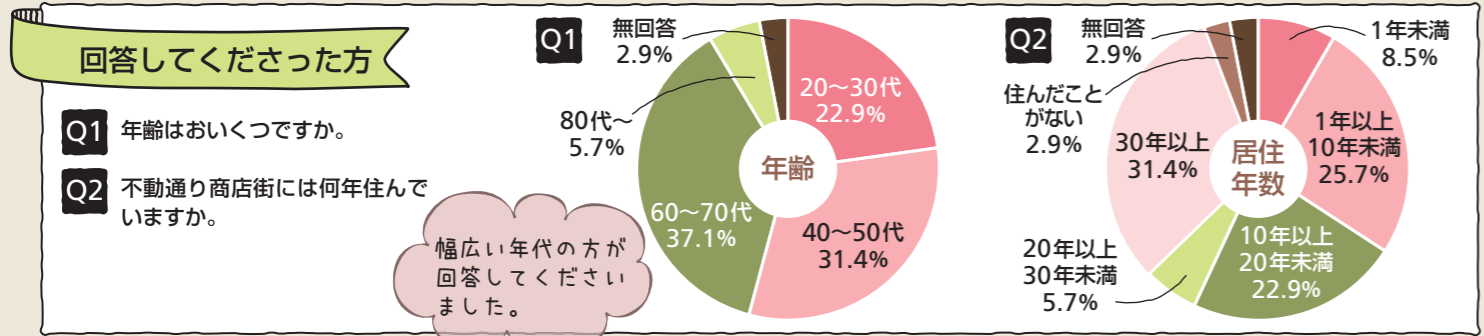
4月	ニュース発行	本紙です！
5月	第3回勉強会開催(予定)	お気軽にご参加ください！
6月	ニュース発行	ご協力をお願いします
7月	第4回勉強会開催(予定)	↑ヒアリング実施(予定)
8月		お気軽にご参加ください！
9月	ニュース発行	

商店街アンケートを実施しました！



商店街の皆さんに、景観まちづくりに関するご意見をお聞きするために、アンケート調査を行いました。年末年始の大変おおいそがしいところ、ご協力くださりありがとうございました。

貴重なご意見を今後の景観まちづくりに反映していきます。



不動産通りの景観まちづくりに関するご意見やご要望

- 店舗誘致しやすい方法、空き店舗の活用、家主との交渉を進めてほしい。
- デートコースになるようなおしゃれなお店がある街になるといい。
- マンション建設の際は、1階は店舗となるように協力してほしい。
- 道路上の看板や商品は、歩行者の安全上、検討すべきではないか。などの意見が寄せられました。

ワークショップ 魅力再発見マップづくりを開催しました！



商店街の皆さんにご参加いただき、ワークショップ「魅力再発見マップづくり」を開催しました。

地区の景観の課題と魅力などをマップに書き込み、改善するためのアイデアなどを話し合いました。また、専門家から景観まちづくりの他都市の事例などをスライドで紹介してもらいました。



空き店舗をなんとかできれば

- テナントとして貸してほしい。立地も良く、建物も魅力的なので、もったいない！
- テナントとしての活用が難しくても、シャッターに絵やデザインを描く工夫はできないだろうか。
- シャッターにデザインを入れたCGシミュレーションを示せると良い。
- まちづくり協力店など、店舗スペースを活用したくなる仕組みができると良い。
- 間口の一部分に統一的なデザインの縦格子と屋号などを設置し、通りに連続性を出してはどうか。

板橋宿不動産が賑わうために

- 脇本陣などの歴史的資源がわかりにくく、案内サインを設置できると良い。
- 魅力的なお店があるので、立ち食いができるとう良い。
- 食べ歩きとなるとマップが必要！
- 景観とエピソードを盛り込んだマップなど、他の商店街にはない不動産ならではのマップを作ってはどうか。

多くの方に景観まちづくりに参加してもらうには

- 地域で活動したいと考えている人がいるが、商店街とのつながりがないと、関わる方法がわからない面がある。
- 他の活動と連携し、より多くの人に参加してもらうことが考えられる。朝市ツアーと組み合わせるのも良い！

たくさんの良いところをいかにするために、こんなアイデアが出されました！